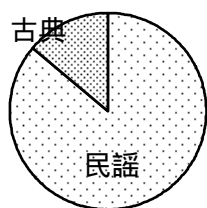


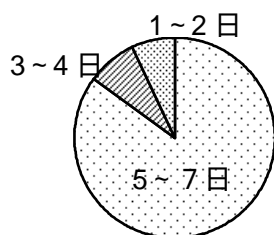
「絹糸使用アンケート」の結果ご報告

現在、三線の弦はナイロン弦が主流ですが、開鐘屋では昔の名器復刻を行ううちに『絹糸』にたどり着き、三線用の絹糸を販売してきました。これまで多くのお客様にお使いいただき、ご感想なども頂いていたのですが、さらに良い弦ができないか研究をすすめてきました。今回、新商品開発のため、開鐘屋ホームページ上で「絹糸モニター」を募集し、またこれまでお使いいただいていた会員様にもご協力いただき、「絹糸使用アンケート」を実施しましたので簡単に結果をご報告させていただきます。

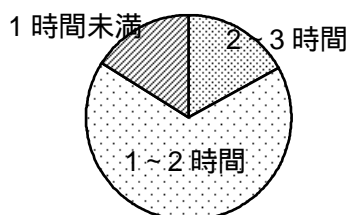
よく弾くのは？



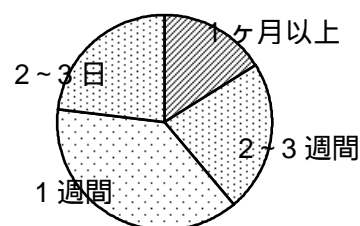
週に何日練習しますか？



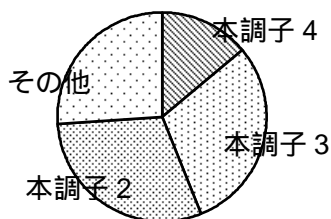
1日の練習時間は？



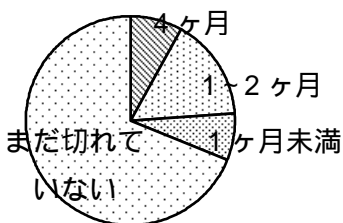
弦が馴染むまでの時間は？



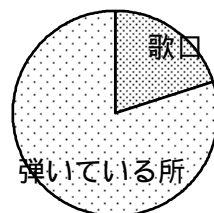
ちんだみの高さは？



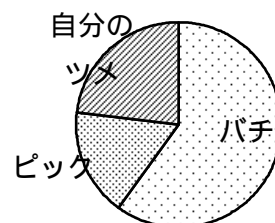
どれくらいで弦(女孩)が切れましたか？



どこから切れたか？

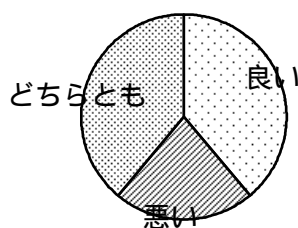


使用しているツメは？

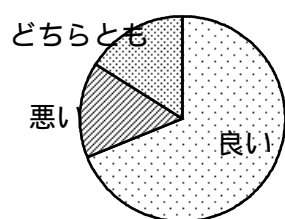


約1ヶ月使用

ナイロンに比べ弾きやすさは？



ナイロンに比べ音色は？



ナイロン弦に比べ弾きやすさは？

滑りが良くタッチもいいので弾きやすさがある
指先の感覚が糸の硬さを感じない
ソフトな感じ。バチのこすれ音が少ない。
ツボが押さえやすかった。

弾きやすさではあまり差を感じない。(多数)

- × 調弦に時間がかかる。ナイロンより弾力が無い。
- × ナイロンに比べるとやや抵抗がありバチの滑りが悪い。弦がささくれてきてからは早弾きがやりにくい。
- × いつ切れるかが心配で思いっきり弾けない。
- × ものすごく伸びるので扱いづらい。
- × ゆるい。張りが無い。

裏面へ続く

ナイロン弦と比べ音色は？

低音の響きが好きです。

柔らかい音色、伸びのある余韻があるので大変満足しています。

音の深みという点では大変満足している。余韻については正直余り違いが分からなかった。

黒檀の三線につけたら音色に奥行きがあるように感じた。

音が柔らかく、重みが増した感じ。しかし軽快な民謡には不向きかも。

低音域は柔らかく良い音色だと感じました。高音域は切れそうで怖いためチンダミを上げれず断念。

音色はいい感じ。強化張りの三線ですが、ナイロンよりまろやかな音になり好みの音色です。

マイルドな音だと感じます。

× 悪い、といっても良い意味で。音質が柔らかくなり伸びがでたような感じ。高めの音が好きなので。

× ポンポンする感じ。音が低い。

絹糸を使用しての感想

- ・早弾きをする方にはあまりオススメできないかも。古典やスローな民謡には最高だと思います。
- ・滑りやタッチ、余韻ともに満足のいく糸であり、これからも愛用させていただきたいと思っています。
- ・音が安定しないので、初心者には扱いにくい弦かもしれない。
- ・ナイロンよりも値段が高く、寿命も短いため常時使用するには考える。特別な時に使いたい。

【開鐘屋からの感想】

ナイロン弦に比べ、早い時期に弦がささくれてくるため、耐久性の弱さを感じた方が多くいらっしゃいました。また、ナイロンのようにあらかじめ伸ばしてから使うのではなく、弾きながら馴染ませていきますので、ちんだみを低くして弾く方は弦が馴染むまでに時間がかかっているようでした。馴染むまでは曲の途中でちんだみが狂ってくることもあり、少々扱いづらさも感じたかと思います。音色に関しては、絹糸の特徴である「低音・音の深さ・柔らかさ」を気に入っていただける方が多かったですが、現代の音の好みとして多い「高音の張りのある音」とは異なるため、早弾きなどのアップテンポの曲には不向きという意見もありました。

本土の三味線では、価格・耐久性の問題がありながらも絹糸を使用する方が多いようですが、三線も、価格・耐久性の問題に打ち勝つぐらいの音色の良さが出せれば、絹糸の時代がまたやってくるかもしれませんね。

開鐘屋でもさらに良い弦が出来るよう努力していきますので、皆様からのご意見・ご感想などもお待ちしております。

この度「絹糸使用アンケート」にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。皆様のご意見を参考にさせていただき、より多くの方に満足していただける弦をご提供できるよう努力していきますので、今後ともご協力のほど、宜しくお願い致します。

ありがとうございました。

開鐘屋スタッフ一同

開鐘屋 HP:<http://kejo-style.jp/>